

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

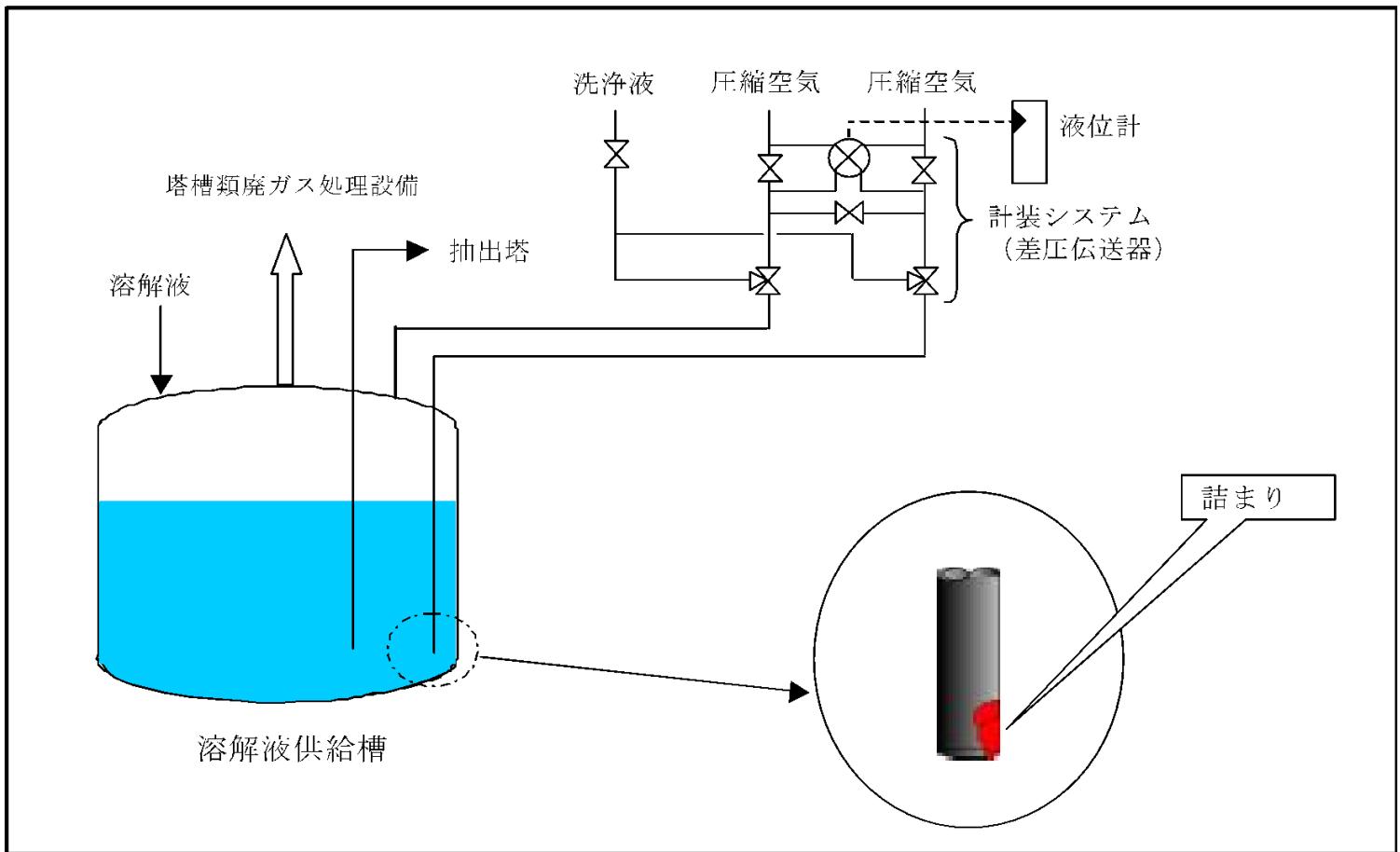
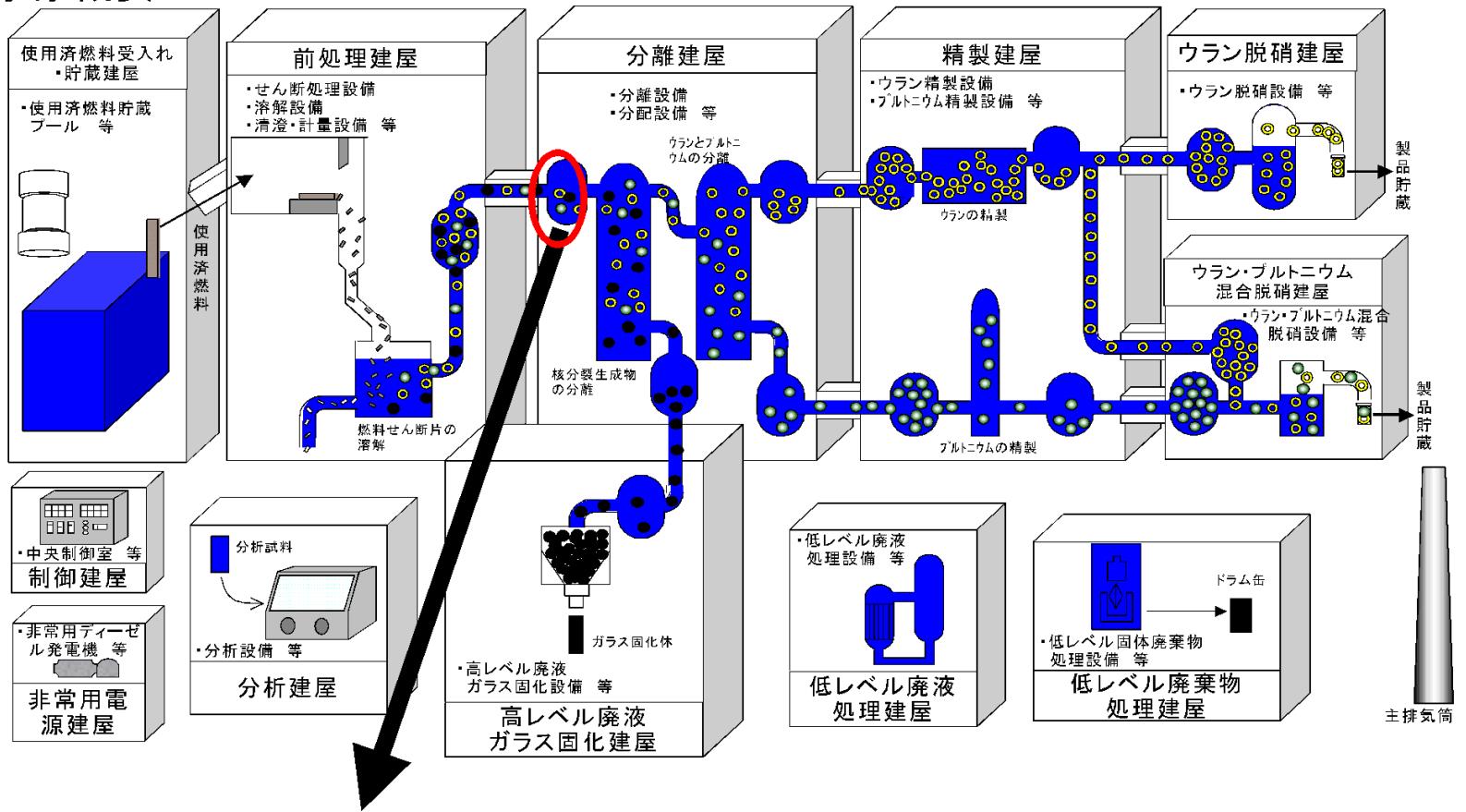
事象分類別 (a. 詰まり・堆積)

1-15. 溶解液供給槽の計装配管における詰まり

| <p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p> | <p>分離建屋：溶解液供給槽</p> <p>使用済燃料を溶解した溶解液を前処理建屋から受け入れ、分離工程に供給するため、溶解液を一時的に貯留する槽。</p> <p>分離工程の運転中</p> <p>溶解液供給槽内に設置されている液位計の計装配管に堆積物が詰まり、液位高の信号を発信し、溶解液中間貯槽から溶解液供給槽への溶解液の供給を停止。 * 他の建屋も含め同種の作業においても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>運転を継続することで発生する詰まり（予め対応手順を定めている）。</p> | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--------|-----------|-------------------|------|--|--|-----|-----|-----|-----------|-------------------|------|
| <p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p> | <p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する分離建屋内の塔槽類廃ガス処理設備が稼働している溶解液供給槽内の事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 溶解液供給槽内の溶解液の液位測定が不能になるが、抽出塔へ溶解液を供給する移送機器は正常に動作しているため、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 計装配管の詰まり除去は、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。</p> <p>上流、下流の工程の運転に影響が生じる。 溶解液の供給を停止し、詰まり除去を実施するため、上流、下流の他行程では一時的な貯留槽の残液量で運転継続の可否を判断する。</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>対応の概要</p> | <p>1.計装配管の詰まりであることを確認する。</p> <p>2.定められた保守作業手順に従って、計装配管の詰まりを除去する。</p> <p>3.液位計の機能確認を行い、異常のないことを確認した後、運転を再開する。</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>公表区分</p> | <p>毎月集約して月1回公表（ホームページへ掲載）</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>連絡区分*</p> | <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width:33%;">A情報</td> <td style="width:33%;">B情報</td> <td style="width:33%;">C情報</td> <td style="width:16.6%;">ごく軽度な機器故障</td> <td style="width:16.6%; background-color: #e0ffe0;">清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td style="width:16.6%;">不適合等</td> </tr> </tbody> </table> | トラブル情報 | | | 運転情報 | | | A情報 | B情報 | C情報 | ごく軽度な機器故障 | 清掃・調整等で復旧可能な機器停止等 | 不適合等 |
| トラブル情報 | | | 運転情報 | | | | | | | | | | |
| A情報 | B情報 | C情報 | ごく軽度な機器故障 | 清掃・調整等で復旧可能な機器停止等 | 不適合等 | | | | | | | | |

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法

清掃や調整により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

影響の範囲の設備を停止して復旧

設備Ⅰ 設備Ⅱ 設備Ⅲ
 機器 タンク 機器 タンク 機器 タンク
 運転継続 影響の範囲の設備を停止して復旧